

議会報告会実施報告書

開催日時	平成29年11月6日（月） 19時00分～20時50分		
開催場所	ゆとろ	出席者	27名
出席議員	島田副議長、山崎議運副委員長・岡野議員・石川議員・山田議員・鈴木議員、佐藤議員		
<p>◎山崎議運副委員長開会 出席議員紹介</p> <p>◎島田副議長挨拶</p> <p>○（島田副議長）遅い時間帯にもかかわらず大勢の皆様にお集まりいただきまして、ありがとうございます。議会報告会は今年で、5年目に入り、だいたい年2回、5月と11月の時期に行っております。回を重ねておりますが、当初は、議会は何をやっているんだ、もっと町民の方にお知らせしていこうということから始まった議会報告会でございます。現在、この議会報告会は議会運営委員会が担当していただいて、それぞれ、今日は本町地区、30町内会、明日は太美の西コミセンで、13の町内会を対象にした報告会を行います。町内会の役員さん、役員以外の一般の町民の方も来ていただいておりますし、多くの町民の皆様の声をお聞きというのが議会報告会の基本的な姿勢でありますので、皆さんの闊達なご意見をいただきたいと思っております。後ほど、6月議会、9月議会、あるいは議会だよりのモニター制度について、担当議員から説明をさせていただきますので、そのあとゆっくりと時間をとっておりますので、それぞれの町内会、地域で抱えている課題等を皆さんから上げていただければ幸いです。概ね2時間を予定しておりますが皆さんの闊達なご意見をお願いいたしまして、冒頭のご挨拶とさせていただきます。</p> <p>◎6月議会報告 佐藤議員</p> <p>◎9月議会報告 鈴木議員</p> <p>◎議会だよりのモニター制度の説明 佐藤議員</p> <p>◎懇談</p> <p>○（議会）今回の懇談については、町政あるいは地域の抱える問題点をさくばらんにテーマを決めず、普段の活動の中で、質問あるいは提案を聞く会なので、忌憚なく手を挙げていただきたいと思う。</p> <p>○（町民）3P、主な議決状況の②、町長提出議案で、行政サイドの方から出た6件の中で、町道外除排雪業務1500万円となっているが、町道外と区切っている理由と、町道外というのはどこが含まれるのか聞きたい。</p> <p>○（議会）町道外ではなく、町道の外にということで、町道を含む業務委託ということである。町道のほかに1500万円を補正したということではない。</p>			

- （町民）どここの範囲のことを言うか。
- （議会）範囲のことではなく、町道とその他除排雪業務委託を、具体的に言うと燃料の上昇分と労務単価が増え、積算の見直しによる補正予算の増加である。
- （議会）町道外除排雪業務、これについては、年度当初3月に予算を組んだときに、除雪費、例えば町道の除雪費であれば、2億円とかそういった予算を組んだが、秋になって、労務単価と燃料が上がるので、その分、除雪の総額の2億円に1500万円を足して、そして除雪をするということで、今回審議されたのは増えた分だけ、労務費と燃料だけが増えて、当初予算より1500万円余計かかるということである。
- （議会）9月に待望の道の駅が9月23日にオープンしたので、最新の状況を説明する。
- （議会）道の駅の説明
- （議会）39日間で22万人というのは、全道119ある道の駅、過去こういったことはない。想定外の人員が入場している。平均5600人が入っているということである。3連休も5000人以上の人が入っている。皆さんもすでに行かれていると思うが、何か感じたことがあれば、課題というか、冬場に向けて、直売所も昨日で営業終了している。道の渋滞だとか色んな問題があるが、皆さんの方から感じたことがあれば伺いたい。
- （町民）本日道の駅を見学してきたが、昨日で野菜売り場が終わりという聞いた。これから野菜は雪の下になって出てこないが、それがメインというか、うたい文句だったと思っていたのが昨日で終わっていた。今日行ったら何も野菜はなかった。これからどうなるのか。これから春まで野菜は何も出てこないのかな、そういう気がした。今、1日あたり5600人、人気があると思っているが、これからどうなるのかという気がしたところである。
- （議会）産直市場は、はなポッケ協議会で運営をしているが、当初から11月は野菜ものが出ないということで、当初から11月5日で産直市場は閉めるということになって、4月くらいにはオープンという年間の運営になっている。産直市場は閉めるが、これから物販では、姉妹都市の宇和島、大崎から果物、魚貝類など中心に物販をしていく。産直市場は冬の期間は品物を出せないということで、お客様に迷惑をかけるということで、11月5日をもって閉める。他の道の駅もおそらく11月の頭で閉めている所も多いので、冬季間の売り物については姉妹都市を中心に道の駅本体で売っていくというかたちになる。
- （町民）私も数回行ったが、一緒に行った方が言っていた話で、ドライバーの方が、昼食など食べるときに、あれじゃあちょっと狭いよねと。特にドライバーの方は、ラーメンやカレーライスがない道の駅というのはこれからどうなるんだろうなというようなことを言っていた。私も混んでた時に行ったが、そばがあったが、確かに量が少なく、混んでいて、高い。というのが一緒に行った方の感想だった。
- （議会）今後、運送やトラック運転手の方の休憩場所になっていくと思う。今言われたことは、関係者に報告をさせていただきたいと思う。
- （議会）道の駅の運営は **tobe** というところがテイクアウトとかやっており、道の駅の社長は副町長なので、指定管理者の **tobe** に検討するよう申し入れしておきたいと思う。
- （町民）西当別地区で週に2回、防犯パトロールというものやっている。私も先月担当になり、道の駅はパトロールの範囲になっていないが、とりあえず行って見たが、9時くらいだったか、車が5台くらい止まって、うち2台は窓に間仕切りみたいなのをして、夜更かししそうな雰囲気のある車があった。気になったのが、道の駅自体には泊まりの方はいな

いような雰囲気、夜間の道の駅自体のパトロールはやっているのか。例えばアルソックとかにお願いをして何時間かごとに見に来ているようなかたちをとっているのか。どういった夜間の体制になっているのかお聞かせいただきたい。それによっては、西当別地区全体の防犯パトロールの中で、何か考えなければいけないのかなということもあり、わかる範囲で教えていただきたいと思う。

○（議会）おそらく、夜間パトロールはしていないし、警備会社に申し込んでいないと思うが、確認しないが必要である。これからの防犯体制について、道の駅は、止めたらだめだ、出ていけという場所ではないので、道の駅は24時間トイレを使用できるということで、ドライバーの待避場所ということの道の駅になっているので、防犯の観点からどうなんだということで、指定管理者や役場と確認して、回答したい。

○（町民）昨年、遊々公園とかでもトイレトペーパーに火をつけたりとかが起きているので、そのうち、悪さをする子供たちが行きかねないという風に見えたので、これから先のことを考えたほうがいいのではないのかなという気がする。

○（議会）夜間のパトロール、警備、防犯体制も含めて、tobeに確認して後日回答したいと思う。

○（町民）議員も議会だよりを見ると質問しているが、起爆剤になるのか、本町に還流できるのかという問いに、答弁はこれから考える、というのはちょっと遅いのではないか。目新しいうちに色んなことをしていかなないと、落ち着いてからやっても手遅れになるのではないか。冬になるとこれから、売るものが限られてくると思うし、半年経てば通常ベースに戻ると思うが、そうなる前に、何かやっていかないと、そこにお店から商品を出しているところはいいが、それ以外のところは何もないし、例えばつじの蔵さんとかふれあい倉庫に来る人数が減ったり、そういうことも想定されると思うが、早急に何らかの具体策をやっていただきたいという要望である。

○（議会）道の駅に来た人をいかに太美の商店街や当別の商店街にお客さんを引っ張ってくるかということで、色々クーポン券などを出しているが、商工会とtobeと町で協議をしているので、再度伝えておきたい。

○（議会）この39日間で相乗効果は出ていることを聞いている。例えば、ふれあい倉庫、ラーメン屋、タクシー、チョコレートメーカー、温泉、これは想定外の人員が増えているということを知っている。今後、イベントをやるとか聞いているが、今の要望を伝えて、コンスタントに人が入って、町の隅々まで相乗効果が出るように報告したいと思う。

○（町民）ふれあいバスが太美駅から道の駅に行っているが、将来的に本町からの便は考えていないのか。ある人から、車がないと行けないよな、既存のルートを使うと時間がかかるということもあって、という話があった。

○（議会）現在、道の駅までの線で、実証実験を行っていて、金額も太美駅から道の駅まで行くのに同じ金額でいいのかなど、実証運行している最中で、どのようにしたら利便性が向上するのか、高齢者などの足のない人についても考えていこう、議会でも質問もしているが、町に対して要望しながら、後日回答したい。質問と要望ということで承りたい。

○（議会）太美駅から道の駅まで8便出ている。当別からもという要望も聞いている。我々としても行政に伝えたいと思う。

○（町民）これは、まだ確かめていないが、ある議員さんが道の駅に歩道が設置されてい

ないということをお話したんですけど、議会として、道の駅まで歩いて行く場合についての歩道について、議会としてどのように対応しているのか。そして、もし対応していないとすれば、歩道のないところに道の駅を造ったということは、ちょっと解せない感じがするんですが。

○（議会）これは太美駅から道の駅に向かう17線のことを言われているのか。

○（町民）国道沿いである。

○（町民）17線の交差点を渡って、すぐのところがない。17線はもちろんだ。

○（議会）国道と17線の信号のあるところと思うが、それは確か議会でも歩道がないので、交通量も多いので、色々と議会の中でも質問が出ているので、ただ、すぐ歩道を作るということにはならないが、歩道の造成ということで、これから議会として、歩道の必要性ということで、交通安全ということで、議会としても町に要望していく。

○（議会）議員協議会で道の駅の説明があったときに、散歩している人は17線は、道の駅ができてから交通量が多くなってきたということで、議会としてわかりましたとは言えないが、議会にも要望がきているので、町へ要望していく。

○（町民）町長の見解も聞きたいが。ぜひ、町長の見解を広報に乗せてほしい。

○（議会）17線南口からについて、私も一般質問で質問している。議員協議会でもやっている。議会だよりの私の質問のところで、道の駅に通じる道については、きちんとやるべきだとはっきりと町長は答えている。検討するという方向で答えている。狭いし、歩道もない、防雪柵も必要、ということは議員も議員協議会で言っているし、私は議会でも質問しているし、それについて、議会だよりのとおり、駅周辺の案件と同時にそれについては検討するという事になっている。

○（議会）小中一貫について、町は進めているが、その辺の動きについて、議員から説明をお願いします。

○（議会）小中一貫の説明

○（議会）小中一貫にして特徴のある町づくりをしようということで、管内で最初にスタートした。質問や意見があれば。

○（議会）小中一貫教育について、教育委員会で町民向けのセミナーや講演会があったが、簡単にまとめると小中一貫教育というのは、9年間一緒にやる最大のポイントは、先生方の問題である。小学校の先生や中学校の先生の意識を統一化していく、学校側の問題になる。10月に当別でコミュニティスクールが始まったが、学校側の問題ではなく、町民の方にかなり大きいポイントがある。学校の先生だけでは、今の変化の激しい社会の中で、しっかりと育ていくという上では力が足りないところがあるので、その部分について、可能な限り町民の皆さまからご協力をお願いしたいという動きがコミュニティスクールになる。このコミュニティスクールの動きはまだ始まったばかりで、今後色々出てくると思うが、イメージとしては、小中一貫は学校側の問題、コミュニティスクールは学校に対して、町民の方々がどういう風に協力をして一緒に学校を作っていくのかという風にご理解をいただければと思う。

○（町民）小中一貫教育は、政府の方針によって決まったと思うので、校舎の建設だとか国の予算が付くと思うが、答えられる範囲で、終戦後、僕たちが習ったのが、マッカーサーの民主化で、6.3.3.4制が最高だと言われていた。なぜ小中一貫が急にできたの

かお伺いしたい。

○（議会）私の私見ということで、小中一貫校というのは、国がということでもないが、しかしながら政策的なこともあり、多くは、北海道は小さな学校が一体型にしていく。人口減少、子供たちの減少で、古くなった学校をどうするかということで、新設ということになるが、そのときに、子供数が少ないから、昔小中学校というのがあった。僻地では。小中学校では一緒に校舎に入っているが、小学校は小学校、校長先生もいる。中学校は中学校で校長先生がいて、小学校の先生は、週28時間とか授業を持つ。中学校の先生は週15時間、空き時間に教材研究して次の準備をして臨む。今度小中一貫校となると校長先生は一人になります。小中学校の先生ではなく、義務制学校の先生ということになる。小中学校とは言わない。義務制学校となったが、先生方は相互に小学校の教科について、教壇に立ったり、中学校の生徒の前で教壇に立ったり、相互に乗り入れを先生がしていくということが行われる。何よりも小学から中学に上がるときに僕も怖かった。兄弟がいたり、知り合いの先輩が地域にいたりしたら、安心だということで学校に行ったが、小学校から中学校に上がるときの不安を解消するということが大きいことと、1年生から6年生まで教える内容を小学校の先生も中学校の先生もわかっている、一緒になって子供にあたっていくというところに利点がある。小学校、中学校をそれぞれ新設するのは大変なので、小中一体型の学校にしようということはあるのではないかというのは僕の私見である。また一体型ではない、小中一貫校もある。当別小学校と当別中学校は別々だが、小中一貫ということで、始まった。小学校の先生も中学校の先生もどうやって9年間教えるかということについて、どちらも同じ考えでやっているというのが当別の一貫教育である。今は一体型ではない。これを一体型にしよう、校舎を一つにしよう、1年生から6年生まで、7年生から9年生まで、それを当別は目指している。

○（議会）これは国からの方針ではない。町として、小中一貫を取り入れましょうということである。今は分離型だが、ゆくゆくは、一体型で1年生から中学校3年生までの教育を小学校、中学校の先生全員で子供たちを見ましょうということになっている。兄弟があまりいないということで、6年生が1年生の面倒を見るとかそのようなことも含まれているので、中学校に上がるときのギャップ、不登校などの問題が解消できることが事例で出てきているので、当別町でも取り入れようということで、今年の4月からスタートしている。国からやれということではない。

○（町民）おおよそわかったが、町長の説明責任が足りない。ワークショップ2回行い、それから防犯セミナーとか色んなのがあったが、僕は文書も出しているが、その答えが防災セミナーといい、ワークショップといい、返答が返ってこない。町長はこの方針を貫くのか。なぜ説明しないのか。非常に疑問に思う。小中一貫も外のも含めて答えがない。

○（議会）小中一貫や防災セミナーやワークショップなどしても、町からの返答がないということか

○（町民）ない。それを僕たちは真剣に書いているのに、疑問に思う。議会でコンパクトシティについて取り上げていたけれども、これについて、10月2日、おはよう町長室で、宮司町長、副町長と面談して、書類を出しているのに、返答しないのは疑問に思う。こういう質疑応答も広報で載せるだとか、やっぱり町長の見解を聞きたい。

○（議会）議会報告会で皆さんから出た意見は、必ず取りまとめをし、議会だよりで報告

する。行政にもこのような意見があったということで、必ず分類して報告していることはご理解していただけるか。我々の立場としては、行政にも報告、皆さんからの意見、提案については、取りまとめて議会だよりで報告をしているということをご理解していただけるか。まったく言っていないということはないと思う。

○（議会）今の件は、我々も行政に対するチェック役としての立場として、議会報告会の中で出たことについては、我々で検討しながら、すべて、町へ報告している。その中で、いただいた意見を分けて、町長部局に報告すること、我々で考えて、議会の中でどうやって取り組むかということと、質問については、町から回答をいただいて、広報やホームページで出すとか、直接いただいた人は、直接返事をするなど、といったことで対応させていただいている。今いただいた意見は、町部局へお伝えしていき、回答ある、ないは町でも対応をすると思うが、今の意見は聞いて、それに対処したいと思っている。

○（町民）今、ここで言うのはお間違いかもかもしれませんが、町で以前町政懇談会をやっていたが、ここ1年くらい開かれていない。町の広報では、ずいぶんワークショップを開いていますという風に書いてあったが、昨年1年間、町に対して何か聞きたいという機会が西当別においては1回もなかった。町の考え方というのは、広報とかで知るしかない。話を小中一貫に戻すが、広報を見ると、とりあえず、小学校、中学校を一緒のものにして建物も新しいものを作りたがっているのかなという風に読み取れる。小中一貫校にして新しい校舎を作ると、国から確か7割くらい出るという話だったかと思いますが、出ないですか。以前はそれくらいという話を聞いていたが、私はそう理解していた。いずれにしてもかなり補助金が出るので、それを当て込んで道の駅みたいに、また箱ものを作ろうとしているのかというに読み取れる節もある。それで、校舎が耐震化ができていないから建て替える必要があるという理由もあるのかもしれないが、例えば、当別も西当別も小学校も中学校も教室は余っているはずである。一貫校になっても3教室くらい増えれば、今ある学校でどちらか使えば、少なくとも教室問題くらいは、解決できるのかなと思っている。広報を見ると箱ものを作る、なおかつ当別で先行してやりたいという風に今月あたりに載っていたが、町長の考えは、箱ものありきという考えであれば、道の駅のように稼ぐところではないから、これは税金を使って建てなければならないので、よほど慎重に考えていかなければいかないと、お金だけの問題じゃないかもしれないが気になる部分ではある。町にそういったことを聞きたいと思っているが、この1年間まったく町政懇談会が開催されていないという状態なので、ぜひ議会の方から言っていただくのは変かもしれませんが、ぜひ声を通していただきたい。

○（議会）今、おっしゃったことは議会でも、議員から出まして、議論になることがあった。町としては箱ものに向かっているのかもしれないが、その裏側にも事情があり、当別中学校は相当、老朽化とともに黒カビが出たり、子供たちが勉強するのに、環境が悪くなっているといったこともあり、何とか解消しなければならないということが一つにある。それと教室が余っているので、どっちかに寄せてという意見だったが、寄せるとしたら中学校には寄せられませんので、ですから小学校で、あの小学校では手狭ですので、当別の方に小中一貫校という話だと思う。予算について、校舎を建てるのは当別町で建てるし。補助金について、5割いかない程度かと思わる。そういったことも含めて、今、議論をしているし、議会としても町側について議論を進めていこうとしている。皆さんから意見をい

ただいたので、十分参考にしながら、取り組んでいきたいと思う。

○（議会）町政報告会は、1年くらいないと思う。これについても提案、意見があったことをお伝えする。

○（町民）ワークショップとはどのようなことをしているのか。

○（議会）ワークショップは、色々なテーマごとにワークショップという名前なのか、ほぼ講演会のものありますが、教育関係で言いますと、昨年度までコミュニティスクールについての講演会だったりとか、小中一貫教育だったりとか、これは講師の方が来ていただいたのが多いですし、昨年度、地域の福祉計画の改定の時期にあたっており、改定の作業の中では、ワークショップ形式で、やっていたのがあった。それぞれのテーマごとに色々やっているの、その都度広報が行われている。ちょうど、これは医療大の学生さんの街中の居場所づくりというのをどういう風に進めていこうかということで、これ自体は町の事業ではなく、北海道の事業だったと思うが、こういった形で適宜案内されている。

○（町民）基本的に講演会ですよ。タイトルに興味がない人は、一般的な議論の場ってというのは、持てないわけで、それを町政懇談会に代えてますというのは、ありえないと思う。

○（議会）町政懇談会に代えてこういうのがあるという趣旨ではない。

○（議会）皆さんの色々なお話を聞いてそのとおりでとって聞いている。

今回、道の駅とか小中一貫について、担当の委員長が山田総務文教の委員長ですので、担当の委員長から答弁をさせていただいておりますし、産業厚生に関わるものは、石川委員長からお答えする。議員は役割を決めて答弁をさせていただいている。答弁者が偏ったかたちになっているが、担当が決まっており、事前に言えばよかったが、そういうかたちで行っている。確かに町政懇談会を行っていなかったというのは、我々議会としてもそういうことを感じながら、一般質問でも言っている議員さんもいる。町政懇談会的なことをすれば、ここに町理事者がいるわけですから、色々な直接的なやりとりができるわけだが、我々議会としての立場がちょっと違うので、今すぐこうします、町政懇談会すぐやりますとは言えないので、意見については他の議員が言っていたように、これはそういう意見があったということ、そしてそれに対する答弁をどうするのかということを経営側からもらって、何らかのかたちで次回以降の議会だよりなどで、皆さんに答弁を差し上げることになると思っている。地域の、また町内会の問題がそれぞれあると思うので、聞かせていただければと思っている。

○（町民）機会があったらぜひ言ってくれということで、児童公園の遊具があるんですが、わたしたちも町内会では5か所ほど以前はあったんですが、予算等々の関係で、この10年間でどんどん劣化したところは取り外し、今2か所くらい減っている。ところが、ある1か所（もみじ台広場）が、外すものと思っていたら、新しい滑り台が付いた。何の相談もなく、建設課の方で予算があったからやったと思うが、その周りで、滑り台を使う子がいるのかと思って、調べましたら、200M圏内で、子供のいる家が1軒くらいしかない。周りは年寄りばかりで、滑り台を新しくしてどうするんだと言って、近所に怒っている方がいて、確かに古くて危険なものを直していただいたのはいいんだけど、果たしてそこに滑り台が必要なのかということをよく考えた上で直してほしいと思う。近くに遊々公園が近くにあるが、ここの滑り台、ブランコも子供たちは使わない。近所の子供たちは大きな

公園に行っているのですが、いずれ滑り台は直すと思うが、予算付けたからやるんだではなく、町内会と事前に相談をした上で整備をしてほしいと思う。児童公園の草刈りは町内会で苦勞してやっているのですが、そういった一方で、滑り台一つをとっても、10万や20万では済まないはずなので、取り換えるにあたっては、もうちょっと相談してほしいと思う。町政懇談会で言いたかったことだが、言う機会がないので、ぜひ言っていただきたいと思います。

○（議会）児童公園のことについて、初めて聞いたことなので、今後阿蘇公園だとか、遊具だとか色々と行政では計画しているので、町にとって大事な公園なので、少子高齢化になってきており、そういう面も行政に話をして、改めて返事をさせていただきたいと思う。

○（町民）議員の中でコンパクトシティということを取り上げている。これはたぶん政府が進めている、少子高齢化に向けた街づくり再開発だろうということで、私はそう思って陳情書を作った。これを10月2日におはよう町長室で町長にこの内容を申し上げたし、議長には来週陳情に伺うが、その中身は、当別町本通商店街再開発と町営住宅の建て直しをこのコンパクトシティ、国の地方創生事業の中で取り上げてほしいという陳情である。先ほど道の駅のことに関して、国の政策に基づいて進めていったということは私も賛成ですし、地震、災害の避難所になりえると思うが、当別の産業活性化ということになれば、本町はさびれる感じもするし、それをどのようにしていくか、安倍首相が言っている地方創生、コンパクトシティの実現、これを取り上げてほしいと思う。

○（議会）議会に陳情が出されるということなので、拝見してから考えたいと思う。

○（町民）ワークショップを2回やったとき、防災、防火に強い耐震の街づくりということで、提案しているんですが、それについて、一切行政から報告がない。

○（議会）そのような報告があったことは合わせて、報告したいと思う。今、すでに公表されているが、当別町生涯活躍のまちづくりという基本構想が発表されているので説明する。

○（議会）当別町生涯活躍のまちづくり基本構想の説明

○（議会）これは太美地域、産業の活性化ということで道の駅がスタートしている。今度はいかに当別町に人を呼び込むか、人口減少に歯止めをかけるか。これが具体的に進んでいくことを想定をしている。

○（町民）町内会というより、議会からこういうことを町へ要望してほしいということと言う。町内会長を平成24年度からやり、6年になった。今、行政推進員も兼ねており、43町内会あるが、行政推進員と町内会長を兼ねている方が、たぶんたくさんいると思う。行政推進員の立場と町内会長の立場は自分なりに理解しているつもりでいる。しかし、両方を兼ねてやっていると、例えば広報は、青山とビトエ抜かして、行政推進員に配布の依頼が来るわけで、その他の2つには町内会長にいつている。こういう風にやっているが、実質は、町内会も知らない。実際、町内会員の方は、町内会長としてやる仕事か、行政推進員としてやる仕事かというのがわかっていない。そういうことに対して、町で、行政としてフォローできないのかというのがある。最初に町内会長についたときに、困ったことがあって、住民環境部へ聞きに行ったときに、町内会は任意の団体ですから、町としては、あまり、口を挟めないというような趣旨のことを言われた。しかし、町内会がなかったら、当別町は立ち行かないことがいっぱいあると思う。そこらを考えて確かに任意団体では

ありますが、何かフォローすることはできないのかなと思う。ペーパー1枚で行政推進員はこうだ、というのが出て、それ以外は町内会に全部来るということになる、苦勞するのは町内会になるのではないかなと思う。どこの町内会も老人クラブ、育成会、婦人会というのがあるが、だんだんなくなってきているところもあるようです。この状況を議会として行政としてどのように考えて、どういう手助けをしていただけるのか、今後の課題としてとりあげていただきたい。

○（議会）当別の場合、連合町内会という組織がないわけで、他の市町村に行くと、連合の町内会があって、そこから行政に対してもものを言うという組織があるので、比較的町内会の意見は、ストレートに伝わるが、当別の場合は、言われたとおりの課題はあるんだなと感じている。これからどういう形がいいのか、町内会長さん、行政推進員の方はこれまで言ってきていると思うが、議会としてもそういう意見が出されたということを受け止めて、議会として何ができるのか、また行政に対してもこういう意見が出たので、町の考えを示すべきということは伝えていきたいと思う。

○（議会）確認だが、行政推進員と町内会長ほとんどの方が共通か。

○（町民）9割方は兼ねている。行政推進員の会議の中で、選挙前に絡んだ話だが、行政推進員は公務員だ、公務員でない類の話があったが、行政推進員の立場になると町の下請けというか末端の職員みたいなもの。だけど、町内会長の立場になると町に対してそれは待つてよと言える立場でもある。まったく一緒のものではないと思うので、連合町内会的な組織、もしくは何年か前に町内会長は、役場の方と面談する会みたいなのが開かれてたみたいだったが、過去3年はまったく開かれていない状態だった。行政推進員と町内会長の立場はまったく違うので、ぜひ町内会長として言う場を開いてほしい。

○（議会）要望として伝える。

○（町民）行政懇談会は3年前までやっていた。町のシンボルのことを私は発案した。そしたらもう決まっているとされた。ふくろうではなくて、すずめになったのであれはおかしいのではないかと思った。今月の議会だよりに2万人という夢まぼろしの話が出てきた。何十年後の構想ですよ。ずっと語ってほしいと思います。責任を持って引っ張ってほしい。一緒にやりたいと思っている。言うのは簡単ですが、どんどん具体的に集会でもやってほしいと思う。2万人構想どんどんやってほしい。

○（議会）2040年に人口2万人、2019年には年間300人くらい減っているのをストップさせる背景のもとで今は、交流人口を増やすということで色々やっている。

○（議会）今は議会だよりの決算のページだと思うが、9月の決算審査の中でも、2040年2万人という総合戦略に向けて、今の町の事業がどういう風に動いているのかというところで、議論があったので、この点について、議会だよりの中でも伝えているので、目を通していただければと思う。決算の中でもかなり活発に質疑が行われていた。

○（町民）人口を増やすとかC C R Cとか移住を増やすとか勉強不足で申し訳ないが、総合的な計画みたいなのはあるのか。

○（議会）おとしに2040年までに人口2万人を目指そうということで、総合戦略、まちづくりの中に出ている。

○（議会）政府が地方創生の中で、2年前に当別町として4項目で14の目標ということを出されたのが、その内容で、すべてホームページに出ている。その中で人口減少について

でも目標というものが出ているし、出生率も増やすという政策、C C R Cで太美地域の再開発も具体的に出ている。

○（町民）石破さんが創生大臣のときに全国に作らせたものだと思うが、北海道では3町村だけが人口増えるというプランを作ったと道新に出ていた。そのうち当別町だけは細かいことが書いていなかった。他の2町村は具体的な政策を行って人口を増やすと書いてあったが、当別町に関しては、増えるということだけしか載っていなかった。中身がお粗末だから載っていないと私は理解している。それほど内容がないものではないのかなと思っている。

○（議会）そのように感じているということなので、2万人構想の中で、どのようなことを議会として提案し、議員としても提案することは重要になってくると思う。当別町の人口のピークは1999年、平成11年の20,875人がピークで、11月1日が16,406に、4,400人が減っているが札幌から一番近い町ながら、石狩管内では一番減っている。色んな要因があるが、行政として、また町民として人口減少をどのように捉えているのか、またどのようにしたらいいのかというのを色んな機会、あるいは議員と会う機会があれば提案していただければと思っている。当然、行政が一番責任があると思うし、それと一緒に我々もこれから色んな話をしていきたいと思っている。

○（町民）定例議会の質問の仕方について、一括質問と一問一答形式があるというが、私が聞きに行くと大体一括でやって、そして再質問ということでやっているんですが、そのメリット、デメリットがあると思うが、町議会としては、基本は、一括質問でやっているのか、そのメリットはどのようなものがあるのか。

○（議会）議員個々ができるのが一般質問ということで行っている。あと会派というのを組織して運営しているので、会派の質問ということでは、予算を決める3月に限っては、代表質問ということで会派の代表が質問する。年4回の一般質問については、一括質問ということで今までは最初に全部、項目が3つあるとすれば3つの質問をまとめて質問し、そして答弁もそれに対して全部もらう。2回目が再質問、そして再々質問ということで3回質問ができ、それが一括質問一括答弁方式というのをずっとやってきた。しかしそれでは、傍聴されている町民の方がわかりづらいということで、今、ほとんどの町議会は一問一答方式で、当別は、1回目は3項目あったら、3つ全部行い、再質問からは一問一答というかたちで、答弁をもらって、さらに質問あれば再質問を行い、3回を目途に一問一答を行っている。流れはこれから一問一答方式に移行していこうというのが流れで、当面、一括質問一括答弁も併用しながらやっているが、いずれは一問一答方式になるだろうと思っている。年1回の代表質問は、町長、教育長が予算を作ったときに執行方針があるが、会派のあるところは、代表質問ということで、1回の質問ということになっている。答弁も漏れがないように1回の答弁になっている。

○（議会）一般質問の持ち時間は30分となっており、議会はパソコンで見られるようになっている。

○（町民）議会中継について、非常に見づらい。途中から音声が飛んで、画像が悪くなり、CMが入ったりするが、何とかできないか。

○（町民）関連で、30日経ったら見れなくなるので、あれを何とかならないのかと思っている。画像が悪いのも同意見である。あれを編集してDVDにして図書館に置くことは

できないか。議会だよりも図書館に置いていないので、広報は置いているが、議会だよりは置いていない。せめて、議会だよりを図書館とか映像はDVDなんか撮って、置いてほしいと思う。

○（議会）広報は幅広く、例えばあいの里の駅、医療大学の受付などに置いてあるが、議会だよりはないので、検討する。

◎閉会

○（岡野議員）長時間にわたり皆さんからご意見をいただきましてありがとうございました。議会報告会は今回で10回目になりますが、始めた頃は、町内会長さんにはずいぶんお世話になりましたけれども、行政推進員、町内会長さんと懇談したのが始まりでした。それから町内会長さんを中心にして、町内会の方とかに広げていきまして、中では一般の方も呼ぶなど続けてまいりました。この議会報告会を行っております大きな理由は、町民の皆さんのお考えを私たちがよく知って、町政に反映するといったことが根底にあります。この5年間、お付き合いいただきまして本当にお礼を申し上げますし、これからも議会としてのまとまったかたちでの対話はこういうかたちが望ましいのかなと思っております。これからも続けてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。また今日伺いました色んな意見ですが、このメンバーでしっかり精査をさせていただきますし、これから仕分けをしてこれらの問題、課題について、ありましたらそれに対処してまいりたいと思っておりますので、その結果につきましては、議会広報、また直接、質問なされた方に返答できることがありましたら、そういったこともあるかもしれませんが、そういった議会の対応で進めてまいりたいと思っております。色んな課題について、委員会で議論をするなど、私たちも取り組んでまいりたいと思っておりますので、今後も議会報告会にまた大勢の方に参加していただいて、ご意見いただきますよう心からお願い申し上げます。今日は大変ありがとうございました。